

市民の信頼を損なう談合対応

津山再生クラブ 河本 英敏



質問→今年度になって下水道工事、勝北中学校改築に関して談合情報があったがどのような対応したのか。特に中学校の情報と入札結果は蜂谷工業が八億

四千四百万円で落札の金額に六百万円率にして〇・七%の差しかなく、情報の取り扱いに問題があったのではない。情報を市民の目線で受け止め、対応がされなければ、市政への信頼は得られない。談合情報提供者の調査はしたのか。

答弁→両件とも談合マニュアルに従って指名委員会を招集、対応を協議し、下水道工事については入札を中止、聞き取り調査、検討した結果、談合の確証は得られず入札を執行した。勝北中学校については情報の信頼性が低いと判断し、そのまま執行した。情報提供者の調査はしていない。

放課後児童クラブと中学校給食について

公明党津山市議員 川端恵美子



質問→市内二十一校中十七箇所の児童クラブは運営委員会方式と法人等に委託する方式で運営されている。運営委員会方式のクラブ中には、開設場所、時間、一

人あたり床面積、保護者負担金の格差など多くの問題があるため公設民営を含めた早急な「設置、基準づくり」が必要ではないか。

答弁→少子化対策の重要な施策であり、クラブの課題解決を図るため、十七年度中に策定を考えている。

質問→給食センター建設事業費として約二億円余りが予算計上されている。中学校給食等検討委員会の検討状況と中学校給食の開始日はいつか。

答弁→本年一月以来、六回開催し八回をめぐり十月中にまとめた。給食センターは流通センターに建設予定、給食開始日は平成十九年度をめぐりたい。

議長室だより

第81回全国市議会議長会 定期総会会場



少子高齢化が進み、厳しい財政状況下において国は地方分権また、三位一体の改革、自己責任、自己決定で地方自治を支えていかなければならず、この改革の成否はまさに歴史的な分水嶺にさしかかっているといわざるを得ません。本市も一市三町一村の合併をしましたが、その長い歴史を閉じていった町村の皆様のことを思うと必ずこの改革を成功させていかなければなりません。合併町村の一体化を図り、本市が他の地域からも尊敬される街づくりに我々議員一同、皆様方のご期待に応えるよう最善の努力をしていきたいと思えます。

主な出席会議
五月二十四日(火) 二十六日(水)
全国市議会議長会定期総会(日比谷公会堂)
八月二日(火) 三日(水)
全国市議会議長会第九十六回国会对策委員会
(全国都市会館)

「一言ご意見をお書きください」ボックスを設置しています。

議場の傍聴席入り口にアンケート用紙が置いてありますので、ご意見ご住所、お名前をお書きください。議会だよりに載せるときは匿名で記載します。

市民のみなさまのご意見お待ちしています。

今回は、九月議会中に頂いたご意見を紹介しています。

● 議員の質問に対して当局の答弁があいまい。質問にずばり答えるべき。時間がだらだら過ぎるだけ。答えになってない部分が多い。

● 質問に対して市側はもう少し深まった答弁が欲しかったし、あつてもよかつたと思います。

● 議事進行上、次の点に留意されたし。①質問者の内容を答弁者が再発言し、骨子に入ることには無駄である。本筋のみの確に答弁されたし。②質問者の時間がもう少し必要では。(議会運営委員会にて十分に協議されたし)